

令和3年度実施 神奈川県が求める教員像

「こういう人物を採用したい」という採用者側からのメッセージです。面接試験でも、質問されることが増えているため、内容を理解しましょう。

神奈川県では3つの要素を求める教員像としています。

1. 人格的資質と情熱を持っている人
2. 子どもや社会の変化による課題を把握し解決できる人
3. 子どもが自ら取り組むわかりやすい授業を実践できる人

人格的資質と情熱を持っている人

- 豊かな人間性と社会性、高い対人関係能力とコミュニケーション能力を持っている人
- 子どもへの教育的愛情と責任感、教職に対する使命感と誇りを持っている人
- 高い倫理観をもち、公平・公正に行動できる人
- 変化に対応し、学び続ける向上心を持っている人

子どもや社会の変化による課題を把握し解決できる人

- 子どもをよく理解し、多様な教育的ニーズに対して適切に対処・指導できる人
- 得意分野をもち、個性豊かで、連携・協力しながら指導できる人
- 教職員全体と協力し、学校全体を意識しながら組織的に取り組むことができる人
- 保護者、地域の人々と協力して取り組むことができる人

子どもが自ら取り組むわかりやすい授業を実践できる人

- 子どものやる気を引き出し、意欲を高めることができる人
- わかりやすい授業の実践ができる人
- 高い集団指導の力をもち、望ましい学級づくりができる人
- 授業研究を生かした行内研修に進んで取り組むことができる人